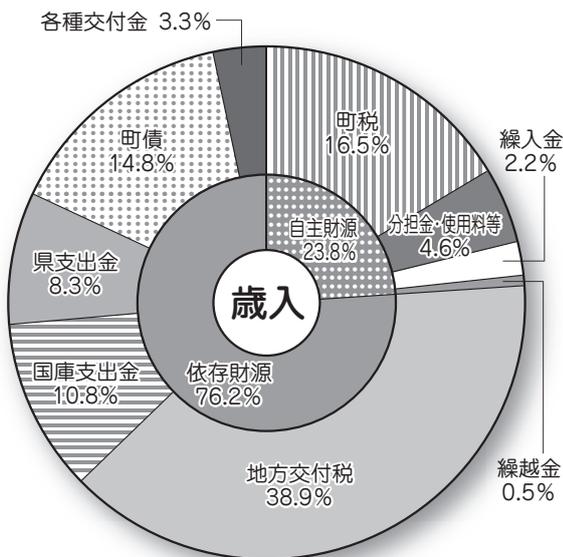


平成24年度 琴浦町当初予算

「安心して暮らせるまちづくり」をめざして

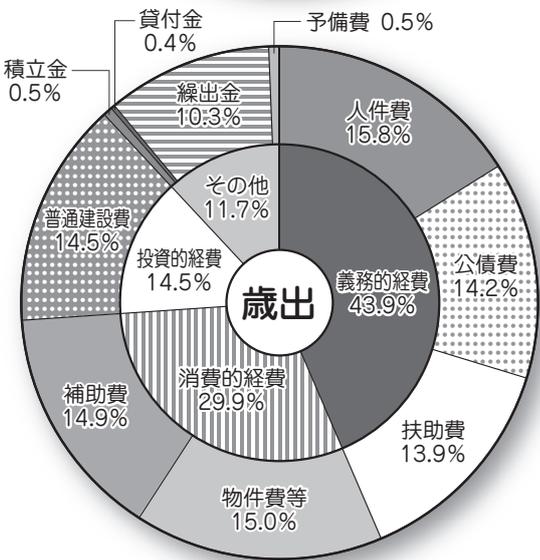
総額 166億163万1,000円 (対前年度比4.9%増)
一般会計 103億5,300万円 (対前年度比4.6%増)



長引く景気低迷の影響と固定資産税の減収などにより、町税は前年度比1・6%の減額となりました。

歳入

琴浦町の平成24年度一般会計、特別会計当初予算が3月議会で議決されました。新年度は、一般会計総額103億5,300万円と合併後最大規模の予算となります。この予算を最大限に活かし、「安心して暮らせるまちづくり」をめざします。



町の貯蓄部分取り崩しにあ

る基金繰入金については、新庁舎建設、赤碕中学校プール改築事業を実施するため公共施設建設基金繰入金が1億1,500万円の増額となりました。また、財政調整積立基金繰入金が2億500万円の減額により、総額7,860万2千円の減額となりました。

この結果、自主財源は歳入全

額の23・8%、依存財源は76・2%となり、自主財源が前年度比2・5%の減となり、依存財源が増加することとなりました。これは、福祉事務所開設による地方交付税及び国庫補助金の増額が大きな理由です。

歳出

歳出については、各種助成金などにあたる扶助費については福祉事務所開設による生活保護費の増加などにより3億3,478万2千円(30・3%)の増額となりました。各種建設工事などの公共事業にあたる普通建設費は、町道赤碕駅南線及び町道中尾二軒屋線新設工事などにより1億4,162万8千円(10・4%)の増額となりました。

歳出に占める割合は人件費、扶助費などの義務的経費が43・9%、事務系費などの消費的経費が29・9%、普通建設事業費などの投資的経費が14・5%、繰出金などのその他経費が11・7%となりました。

このページでは、上段に一般会計及び特別会計の当初予算額、中段に一般会計の歳入歳出費目ごとの予算額、下段には合併以降の当初予算及び特別会計の当初予算額を紹介しています。

平成24年度琴浦町当初予算規模

(単位：千円)

会 計 名	H24年度			H23年度			対前年度差額		対前年度差額	
	当初 ①	当初 ②	現計 ③	当初予算比 ①-②	増減率 (%)	現計予算比 ①-③	増減率 (%)	現計予算比 ①-③	増減率 (%)	
一 般 会 計	10,353,000	9,900,000	10,578,951	453,000	4.6	△225,951	△6.4			
国民健康保険特別会計	2,347,800	2,248,800	2,400,797	99,000	4.4	△52,997	△6.3			
住宅新築資金等貸付事業特別会計	13,277	18,702	75,335	△5,425	△29.0	△62,058	△75.2			
農業集落排水事業特別会計	256,702	260,030	260,974	△3,328	△1.3	△4,272	△0.4			
下水道特別会計	1,198,645	1,086,255	988,162	112,390	10.3	210,483	9.9			
介護保険特別会計	2,204,670	2,077,000	2,155,275	127,670	6.1	49,395	△3.6			
後期高齢者医療特別会計	193,460	193,738	192,812	△278	△0.1	648	0.5			
八橋財産区特別会計	28	28	28	0	0.0	0	0.0			
浦安財産区特別会計	15	15	15	0	0.0	0	0.0			
下郷財産区特別会計	6	6	6	0	0.0	0	0.0			
上郷財産区特別会計	6	6	6	0	0.0	0	0.0			
古布庄財産区特別会計	6	6	6	0	0.0	0	0.0			
赤碓財産区特別会計	20,509	20,790	20,790	△281	△1.4	△281	0.0			
成美財産区特別会計	2,859	3,074	3,074	△215	△7.0	△215	0.0			
安田財産区特別会計	10,648	11,150	11,727	△502	△4.5	△1,079	△4.9			
以西財産区特別会計	58,852	59,918	66,554	△1,066	△1.8	△7,702	△10.0			
合 計	16,601,631	15,819,600	16,687,958	782,031	4.9	△86,327	△5.2			

一般会計【歳入】

(単位：千円)

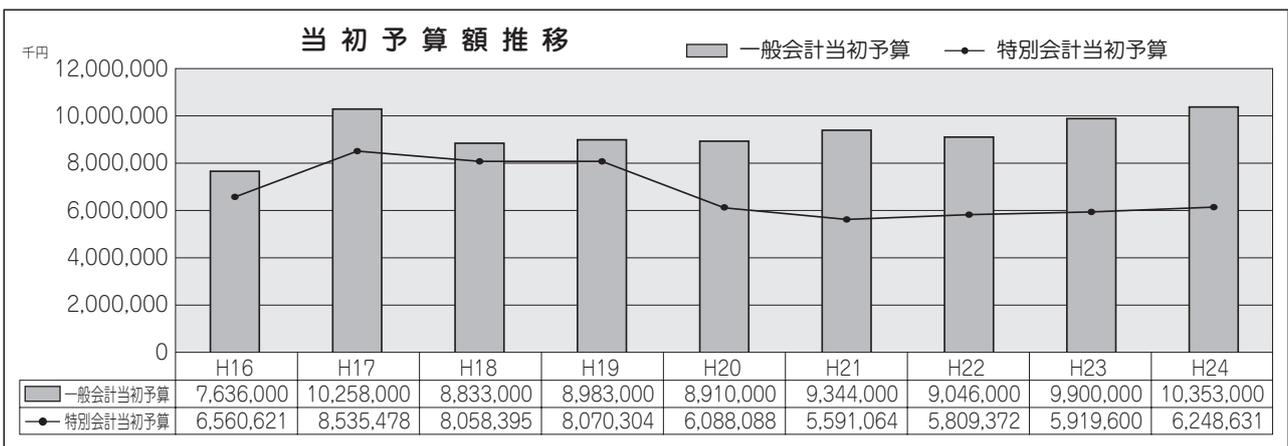
区 分	平成24年度		対前年度 差 額	比 較
	予算額①	割 合		
町 税	1,705,651	16.5%	△28,424	98.4%
地方譲与税	121,125	1.2%	6,330	105.5%
利子割交付金	4,956	0.0%	278	105.9%
配当割交付金	2,276	0.0%	126	105.9%
株式譲渡所得割交付金	498	0.0%	△313	61.4%
地方消費税交付金	169,845	1.6%	△2,801	98.4%
ゴルフ場利用税交付金	2,029	0.0%	△94	95.6%
自動車取得税交付金	27,761	0.3%	3,135	112.7%
交通安全対策特別交付金	2,800	0.0%	0	100.0%
地方特例交付金	16,569	0.2%	△10,583	61.0%
地方交付税	4,030,000	38.9%	214,000	105.6%
分担金及び負担金	125,669	1.2%	11,532	110.1%
使用料及び手数料	177,819	1.7%	△5,909	96.8%
国庫支出金	1,114,349	10.8%	331,365	142.3%
県 支 出 金	864,894	8.4%	47,380	105.8%
財産収入	4,977	0.0%	△3,942	55.8%
寄付金	2,001	0.0%	△599	77.0%
繰入金	234,443	2.3%	△106,673	68.7%
繰越金	50,000	0.5%	0	100.0%
諸収入	165,638	1.6%	△6,508	96.2%
町 債	1,529,700	14.8%	4,700	100.3%
合 計	10,353,000	100.0%	453,000	104.6%

【歳出】

(単位：千円)

区 分	平成24年度		対前年度 差 額	比 較
	予算額①	割 合		
議 会 費	116,549	1.1%	△19,435	85.7%
総 務 費	1,710,284	16.5%	△100,821	94.4%
民 生 費	3,025,161	29.2%	331,250	112.3%
衛 生 費	475,927	4.6%	32,753	107.4%
農 林 水 産 業 費	998,172	9.6%	△38,308	96.3%
商 工 費	246,041	2.4%	△79,741	75.5%
土 木 費	1,121,293	10.8%	235,057	126.5%
消 防 費	297,843	2.9%	15,239	105.4%
教 育 費	830,973	8.0%	115,715	116.2%
災 害 復 旧 費	2,407	0.0%	△7,596	24.1%
公 債 費	1,475,682	14.3%	△29,028	98.1%
諸 支 出 金	100	0.0%	△2,342	4.1%
予 備 費	52,568	0.5%	257	100.5%
合 計	10,353,000	100.0%	453,000	104.6%

(単位：千円)



平成24年度一般会計当初予算の主な事業についてはつぎの10項目に分けて紹介します。

産業の振興・雇用の創出

●企業誘致促進に向けた下郷森藤団地の整備

1, 816万3千円

企業誘致を進めるため、森藤地内に工業団地用地を造成する。

●雇用促進奨励助成金

1, 200万円

町民の正規雇用を促すため、新規に琴浦町民を雇用する企業に対し1人につき20万円の助成金を支出する。

地域の魅力創造・情報発信

●琴浦梨のブランド化推進事業

240万円

百年梨を中心として琴浦町の梨ブランド化を図ります。

●マンガ「琴浦さん」とのタイアップによるまんが王国づくりの推進

149万4千円

琴浦町の名前を使用した4コマ漫画「琴浦さん」との各種タイアップ事業を行うことにより、県と協調した「まんが王国とっとり」の推進を図る。

地域環境の創出・環境に配慮したまちづくり

●農地・水・農村環境保全向上活動の促進による農村環境整備事業

1, 539万1千円

農地・用水路などや農村環境を地域で守り、質を高める「共同活動」や、施設の修繕工事を行い、長寿命化を進める「向上活動」などに取り組む34組織の支援を行う。

●船上山ダムを活用した小水力発電施設の導入

2, 150万円

未利用の農業用水の資源を活用するために船上山ダムにおいて小水力発電所を設置します。これにより土地改良施設などの維持管理経費の節減を図る。

防災に強いまちづくり

●役場新庁舎建設による防災センター機能の強化

6億5, 260万円

新庁舎2階に防災センターを設置し、災害発生時に速やかに災害対応の拠点としての機能強化を図る。

●津波ハザードマップ・防災ハンドブックの作成による防災意識高揚事業

200万円

鳥取大学と共同して製作した津波到達波高の資料を活かし、津波ハザードマップ及び防災ハンドブックを作成し、全戸配布を行う。

住民の健康づくりの推進

●健康づくりマイレージ制度導入事業

11万円

町が行う健康づくり事業に参加した町民にポイントシールを付与し、取得したポイント数に応じた記念品を抽選により贈呈し、健康への関心を

高め、健康づくりのきっかけづくりとする。

●胃カメラ検診の自己負担軽減と町内医療機関による受診促進活動の強化

820万4千円

胃がんの早期発見に有効な胃カメラ検診受診の促進を図るため、自己負担金を軽減するとともに、町内医療機関医師からの受診勧奨の協力要請も含めた委託料の引き上げを行う。

地域福祉の充実

●町福祉事務所の設置による生活保護、母子自立支援業務などの実施

2億4, 121万9千円

福祉事務所を設置し、生活保護業務、母子自立支援業務をはじめとした、福祉・保健に関する行政サービスを役場で一体的に提供できる体制を整える。

子育て支援の充実

●子育て支援助成金交付事業

1, 200万円

納付済みの保育料に対し1人年額2万4千円を限度としたことすら商品券を交付し保護者の経済的負担軽減を図り子育ての支援を行う。

●保育リーダーの導入による保育園職員の研修の充実

190万9千円

保育経験豊富なリーダーを設置し、各園の運営指導、職員研修などを実施し保育環境の充実を図る。

学校教育の充実・学習支援の推進

●「楽しい学校生活を送るためのアンケート」(QU)を全学校で実施

64万5千円

子どもたちが意欲的に学校生活を送れることを目的にアンケートを実施し、学級集団づくりや指導の充実を図る。

●赤崎中学校プール改築工事

1億6, 400万円

老朽化したプールを改築し教育環境の整備を図る。

人権尊重のまちづくり

● 琴の浦高等特別支援学校の開校に向けた町内受け入れ環境の整備
119万6千円

平成25年度に開校する琴の浦高等特別支援学校の開校に向けた取組みを行う。

● 定住外国人支援事業の実施
37万6千円

琴浦町在住の定住外国人を対象として交流広場、日本語クラスの開催などを通して支援を行う。

協働のまちづくり

● 自治基本条例の制定
134万円

町民が主体となった策定委員会によるまちづくりの基本的ルールである自治基本条例の制定に向けて協議を行う。

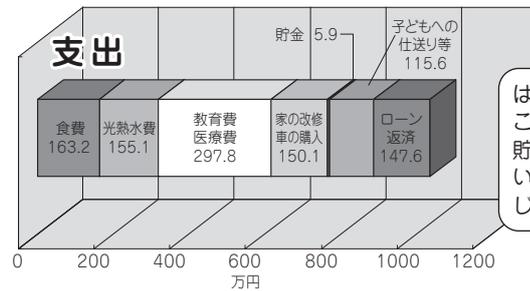
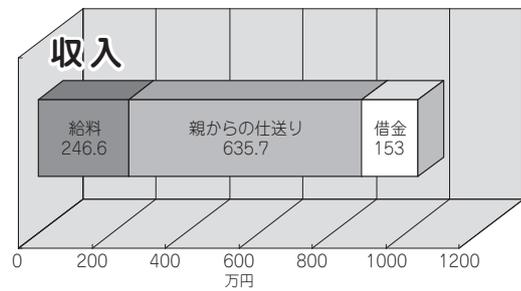
● 土木施設愛護ボランティア制度の創設
200万円

町民参加型の土木施設維持管理を目指し、ボランティア団体の創設、育成に努める。

琴浦家の家計簿

琴浦町の当初予算を琴浦さん一家の1年間の家計簿に見立ててご紹介します。ここでは、琴浦町一般会計当初予算額の1000分の1を琴浦家の年収とします。

琴浦家：お父さん、お母さん、一郎くん（大学生）、花子さん（小学生）の4人家族



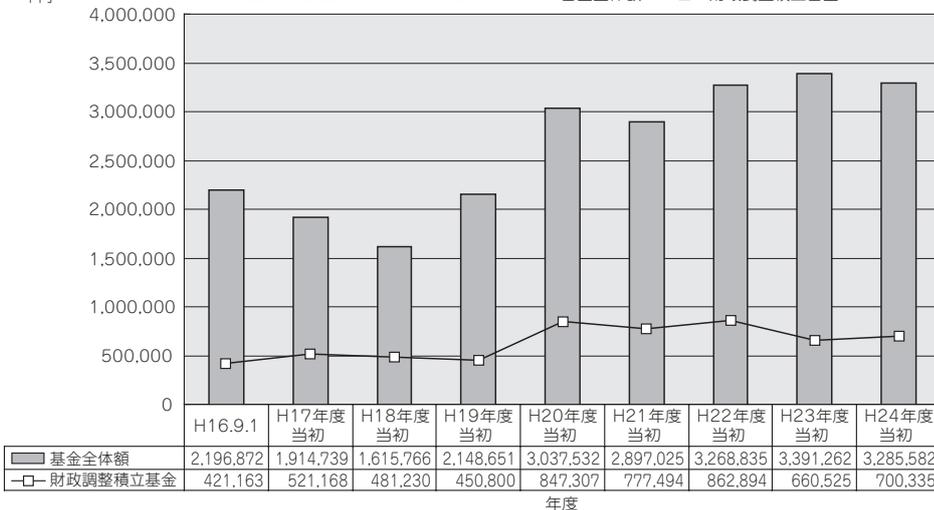
ははは、金がない！
こりゃ親頼みだな・・・
貯金もなかなかできないな・・・
笑ってる場合じゃないぞ。



家や車もほしいけど、
病院や教育にもお金がかかるわね。

*ご覧のとおり、琴浦家の収入は、自己資金の給料は全体収入の23.8%にとどまっております。ほとんどが親からの援助と借金になっています。支出では、医療・教育費が一番多くなっています。

琴浦町基金残高状況



このグラフは、琴浦町の基金の残高を表したものです。平成18年度以降、残高確保に努めてきており、基金全体としては合併以後およそ10億8,800万円の増額となっています。町の普通預金にあたる財政調整積立基金についても、およそ2億7,900万円の増額となりました。

ただし、今後とも厳しい財政運営が予測され、さらなる財源確保が求められています。